

第二中学校校舎の建て替えに関する 住民説明会

令和6年6月
弘前市教育委員会学校整備課

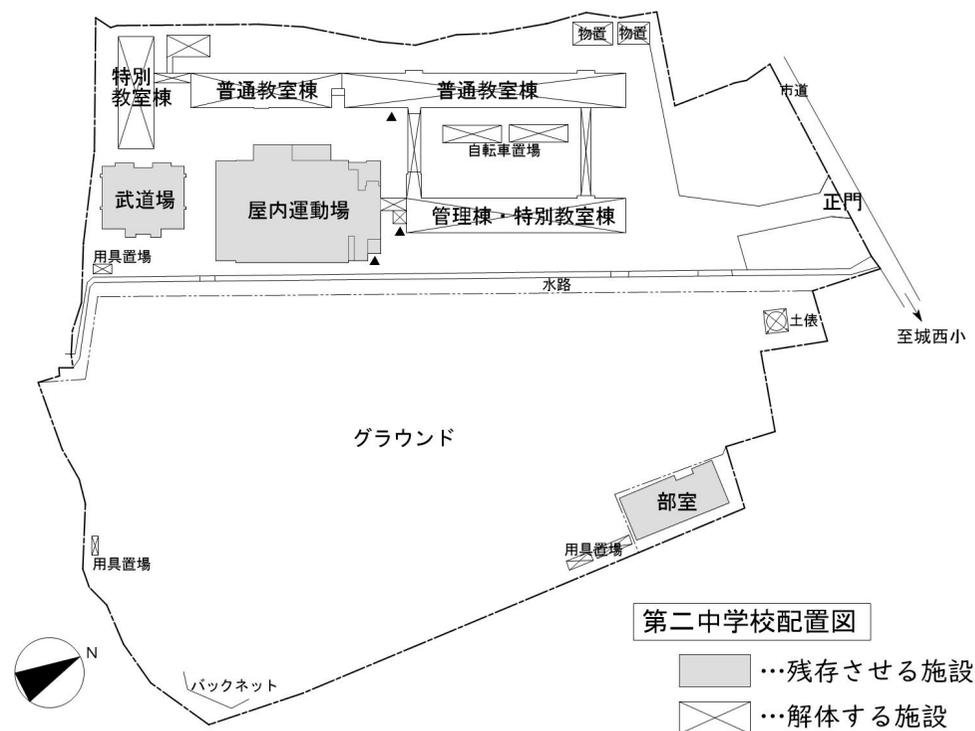
目次（本日の説明内容）

- 1 事業概要及び進捗状況
- 2 第二中学校等複合施設の設計(案)について
- 3 今後のスケジュールについて

1. 事業概要及び進捗状況

(1) 事業概要

- ・ 築50年以上が経過し、柱や梁などの建物の躯体部分をはじめ、屋根、外壁、設備などの老朽化が進んでいる「**校舎**」の**建て替え**を行い、教育環境の改善を図ります。
- ・ 「校舎」の建て替えにあたっては、既存施設の有効活用と施設総量の適正化・適正配置のため、**学区内の公共施設（勤労青少年ホームと城西老人福祉センターの機能の一部）を集約し、第二中学校と複合化**します。
- ・ 新校舎の供用開始は、**令和9年二学期**の予定です。



1. 事業概要及び進捗状況

(2) 事業の経過 (基本設計)

スケジュール	内容
令和5年10月～ 令和6年5月	<ul style="list-style-type: none">● 基本設計<ul style="list-style-type: none">・ 学校・設計業者・市の三者協議を重ね、校長・教頭をはじめ、各教科担当の先生など、様々な視点のご意見を広く取り入れながら設計を進めました。・ また、ワークショップなどで生徒や地域の皆様のご意見も伺い、設計に広く取り入れました。<ul style="list-style-type: none">① 令和5年11月29日 意見交換会② 令和6年2月1日 ワークショップ (住民) 【1回目】③ 令和6年3月14日 ワークショップ (生徒) 【1回目】④ 令和6年3月21日 ワークショップ (住民) 【2回目】

1. 事業概要及び進捗状況

○令和5年11月～ 学校・設計業者・市の三者協議

(学校からの主な意見・要望)

- ・校舎⇔体育館・武道場の円滑な移動（渡り廊下でつなぐ）が最優先で、体育館は1動線だけでは渋滞するため、**1、2階で接続してほしい。**
- ・普通教室は、学年ごとに階で分けて配置し、**学年のまとまりがほしい。**
- ・特別支援教室は、**インクルーシブ教育の観点から、分散配置も考えられる。**
- ・グラウンドは多少狭さを感じるが、**計画上最大限取れている**と思うので学校としては承知している。
- ・テニスコートは、体育館の裏側などではなく**管理しやすい位置に2面配置してほしい。**
- ・哲学の森は管理が大変なこともあり、造られた経緯や思いを継承しつつ、**規模の縮小も検討したい。**

1. 事業概要及び進捗状況

○令和6年2月1日 ワークショップ(住民)【1回目】

テーマ『施設配置案のよい点、気になる点』



⇒その後、本ワークショップでのご意見を踏まえ、学校と協議を重ねて、**施設の使いやすさ、生徒や公共施設利用者の安全性、災害発生時の避難方向**などの面でよいところの意見が多かった**配置案（B案）**をベースに**施設配置を検討していく**こととしました。

1. 事業概要及び進捗状況

○令和6年3月14日 ワークショップ(生徒)【1回目】

テーマ『新校舎ではこんな活動をしてみたい、こんな空間があるといいな』



- ・校舎3階に整備する「運動スペース（(仮称)桜花ホール）」で**冬の部活動の練習**や**文化祭の出し物の練習**をしたい。**鏡を設置**してほしい。
- ・自主学習できる場所などに**先生が待機できるスペース**を作してほしい。
- ・**壁を木みたいにしてほしい。** など

⇒引き続き、各室の詳細な仕様等を検討していきます。

1. 事業概要及び進捗状況

○令和6年3月21日 ワークショップ(住民)【2回目】

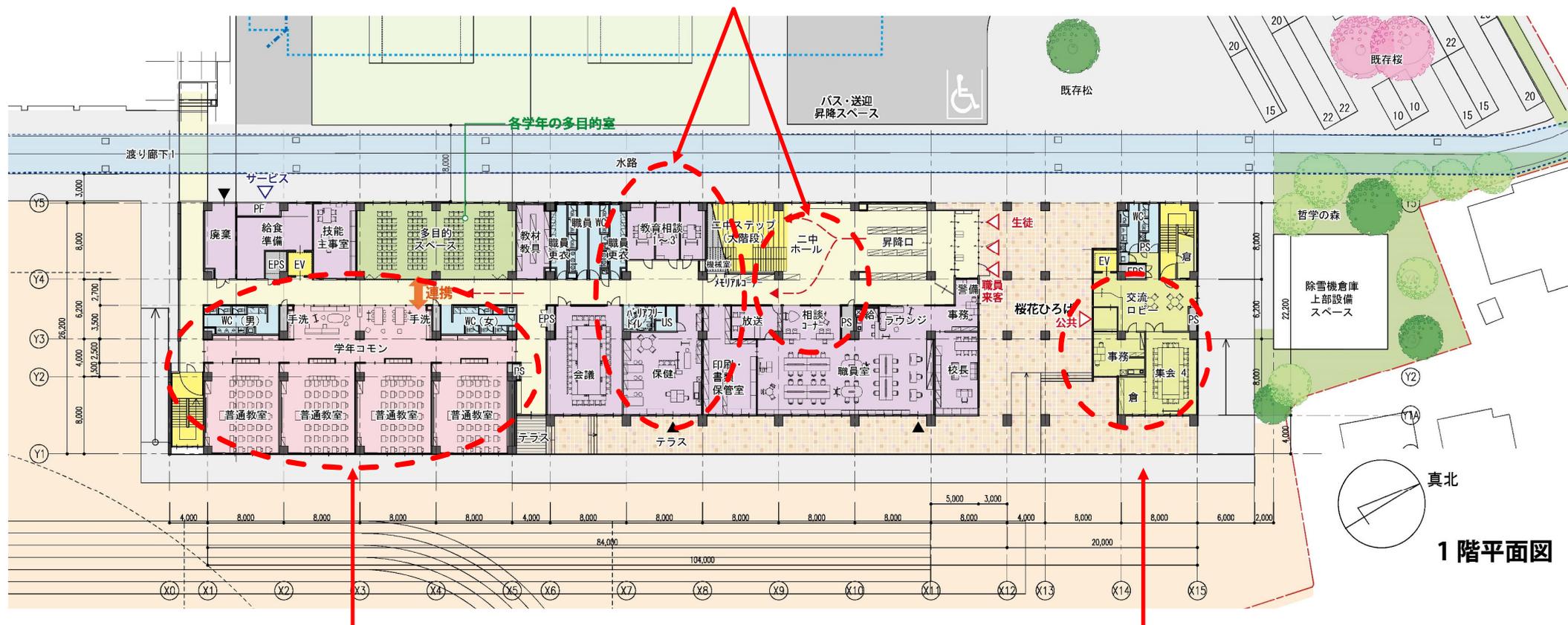
テーマ『地域開放で大事にしたいこと』



⇒その後、本ワークショップでのご意見を踏まえ、学校と協議を重ねて、**生徒の安全確保に配慮した「校舎の地域開放区画」を設定**しました。また、特別教室の利用にかかる地域住民の利便性向上のため、**調理室を公共施設に隣接**させる配置変更を行ったほか、**テラスを縮小して集会室の倉庫スペースを拡張**しました。

2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について

- ・生徒の動線に面した職員室内に相談コーナーを計画
 - ・教育相談室と保健室を近接させた生徒の相談・ケアゾーンの形成
 - ・直接屋外から出入り可能な教育相談室
- 見守り・相談等、生徒との絆づくりに配慮した計画



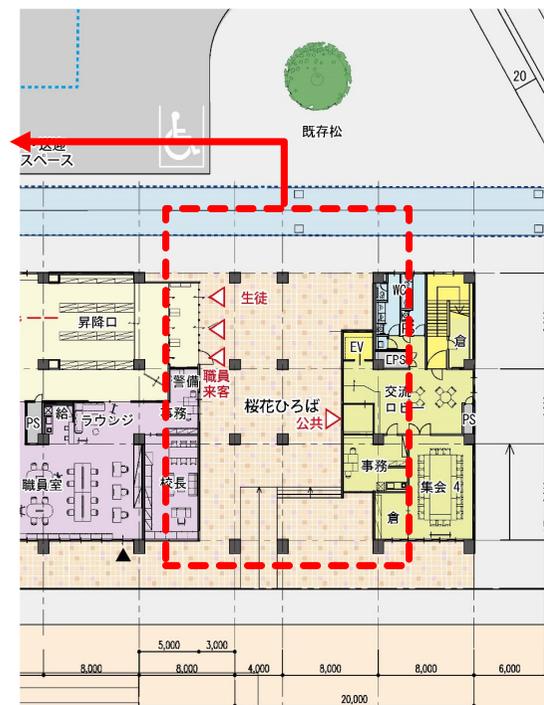
- ・学年のまとまりである学年ユニットの形成し、各階に学年別に配置
- ・学年コモンには、テーブルやベンチ設置により、様々な生徒の居場所づくり

- ・防音に配慮し単独配置とした集会室

2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について



■ 桜花ひろば イメージ

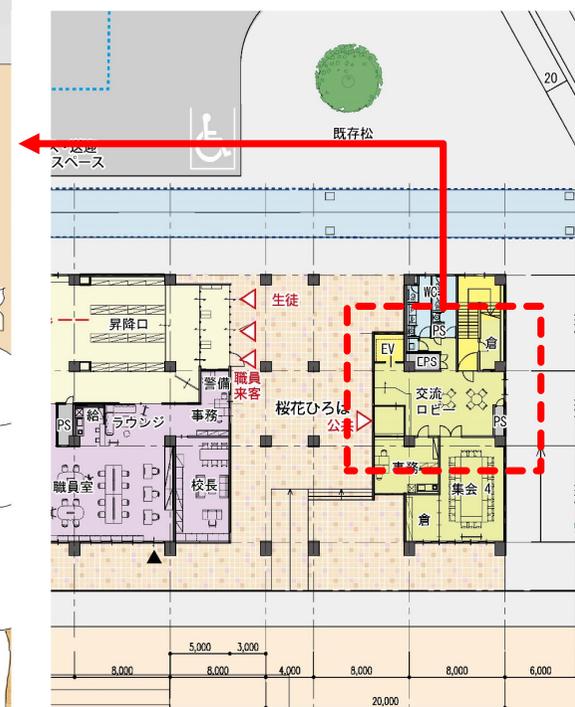


■ パース位置 (1階)

2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について



■交流ロビー イメージ

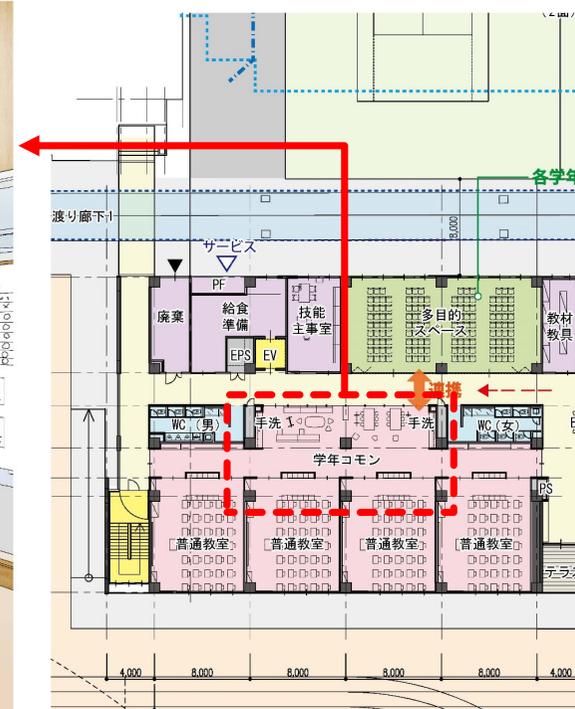


■パース位置 (1階)

2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について



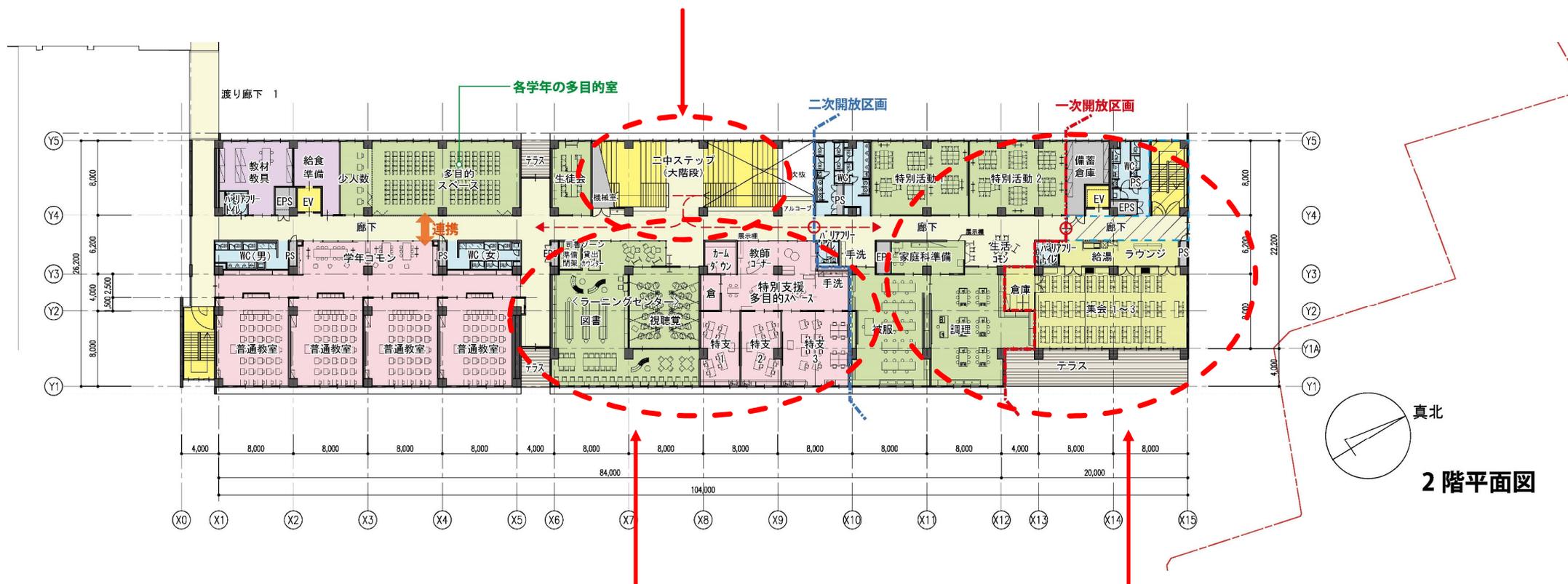
■ 学年コモン イメージ



■ パース位置 (1階)

2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について

- ・生徒および教職員の円滑な移動動線と交流・共同学習の空間となる大階段
- ・岩木山を望む開口計画



2階平面図

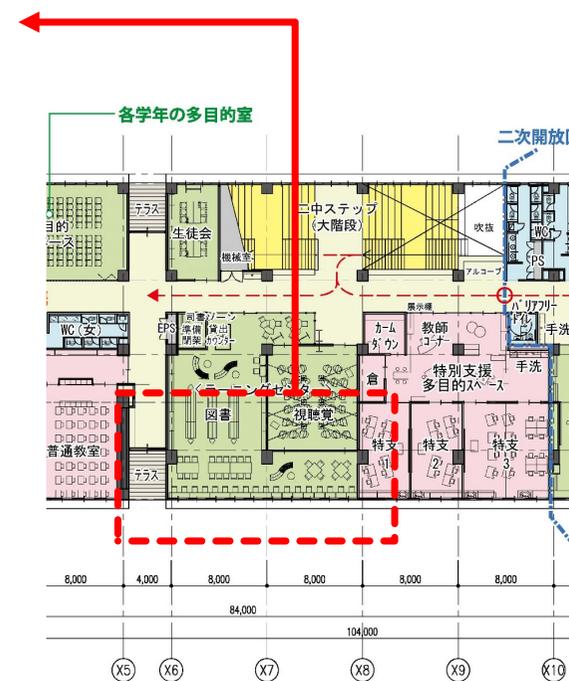
- ・校舎の中心に学びの中心「ラーニングセンター」を形成
これからのICT教育などにも対応
- ・特別支援教室は、2・3階に分散配置する計画

- ・室の大きさが変えられる集会室
災害時の避難所としての利用も想定
- ・相互・共同利用に配慮した特別教室の配置

2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について



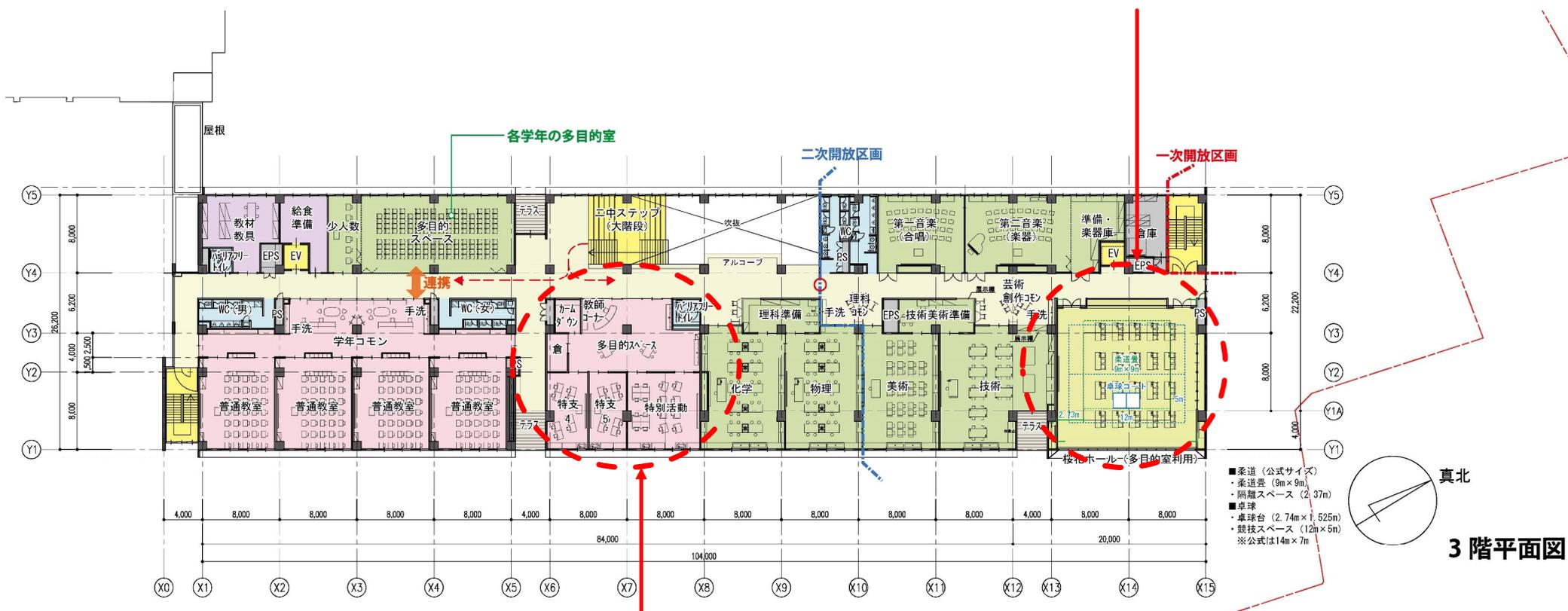
■ラーニングセンター イメージ



■パース位置 (2階)

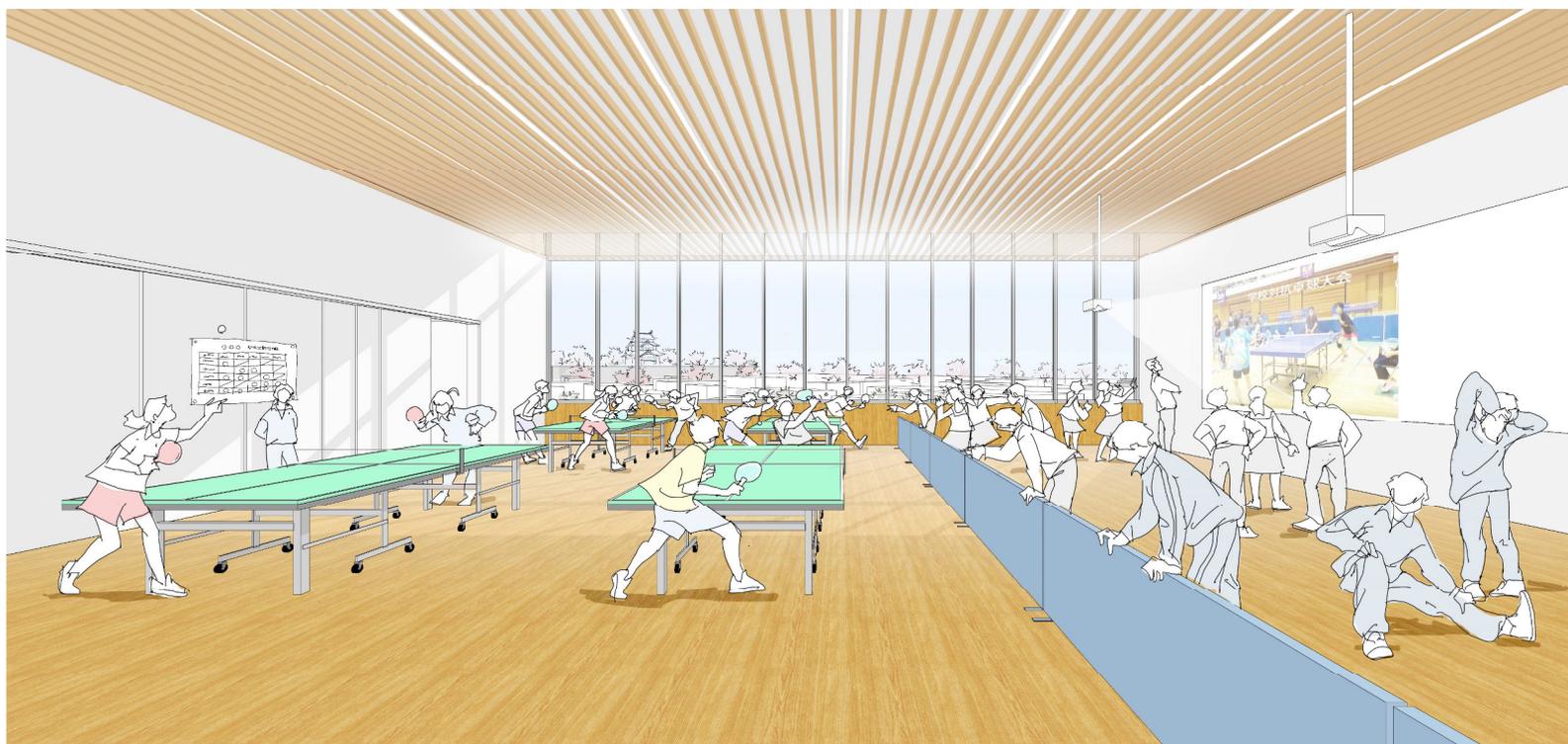
2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について

- ・校舎内で卓球や柔道など運動可能な桜花ホールを設置
- ・授業での展示・製作や音楽のパート練習・合同練習などにも利用可能
- ・地域のイベントの開催や講演会等での利用も可能

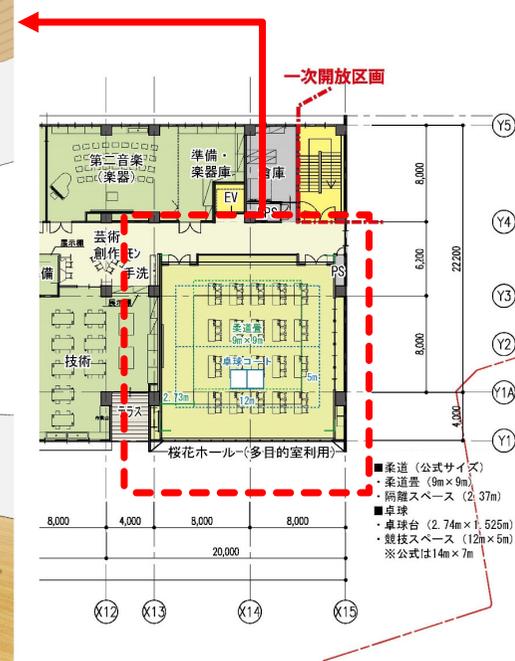


- ・特別支援教室は、インクルーシブ教育の観点から普通教室や生徒の移動動線から近い位置に配置
- ・カムダウンスペースや多目的スペースを設け、生徒の自立活動や多様な活動等に柔軟に対応できる空間を確保

2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について

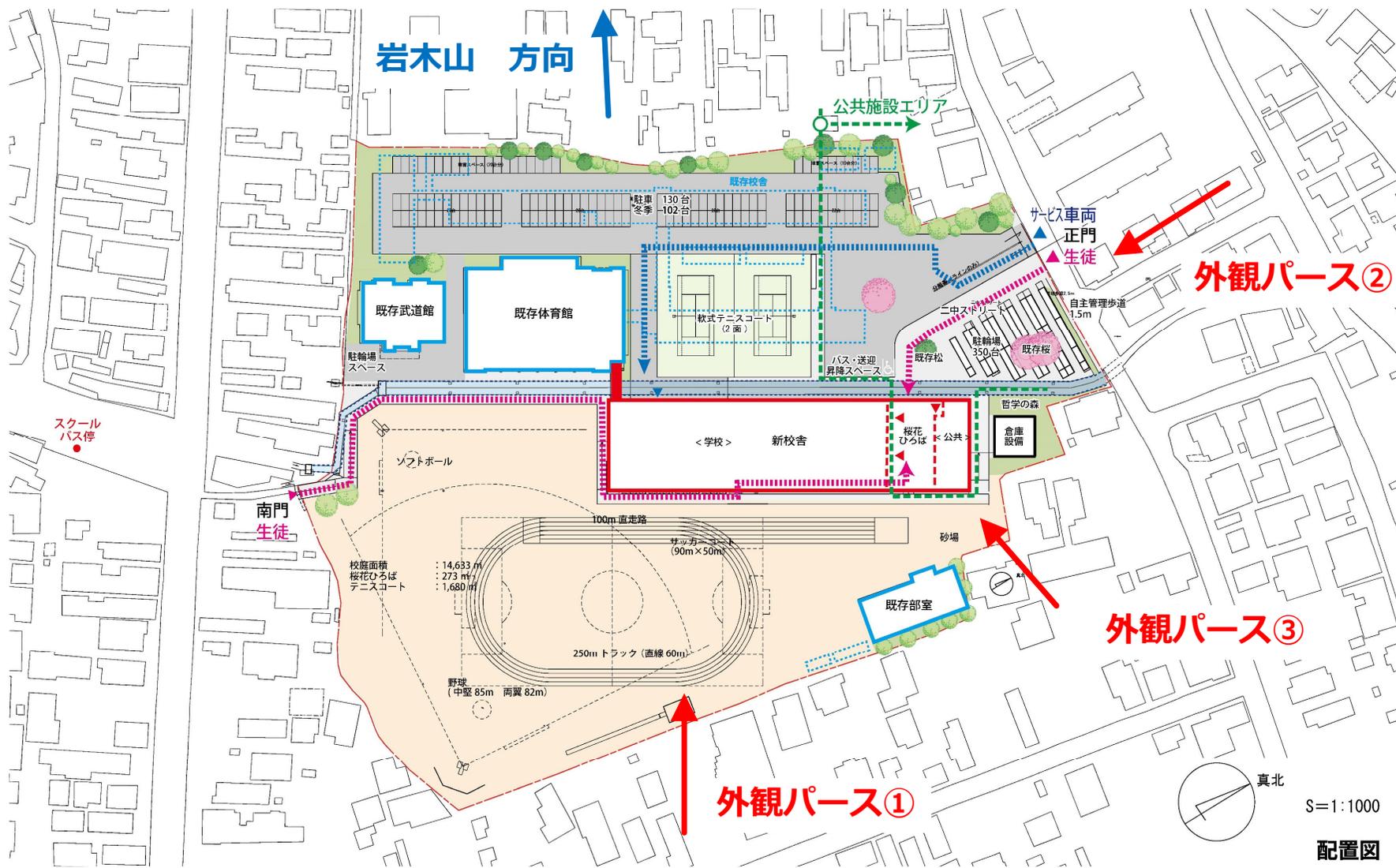


■ 桜花ホール (多目的室) イメージ



■ パース位置 (3階)

2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について



2. 第二中学校等複合施設的设计(案)について



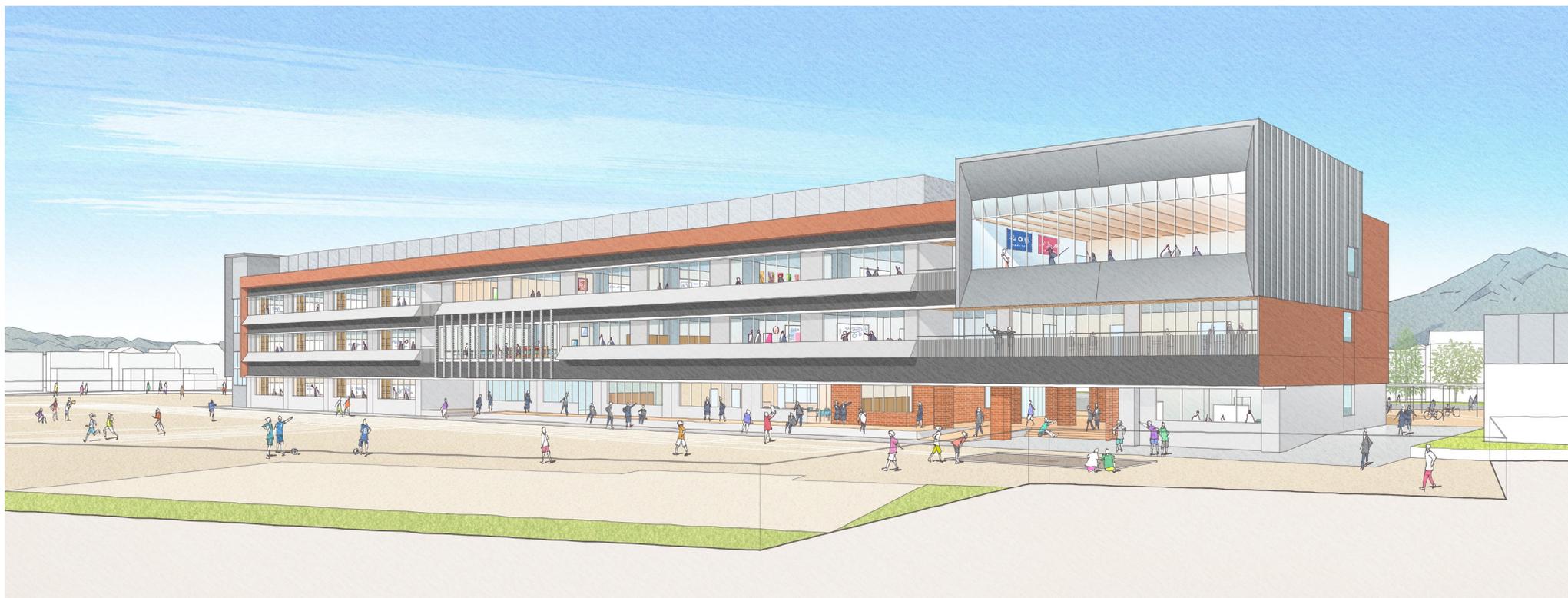
■外観パース① グラウンド側からの鳥瞰イメージ 18

2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について



■外観パース② 正門からのイメージ

2. 第二中学校等複合施設の設計(案)について



■外観パース③ グラウンド側アイレベルからのイメージ

3. 今後のスケジュールについて

スケジュール	事業の流れ
令和6年6月～ 令和7年3月 【10か月】	<ul style="list-style-type: none">● 実施設計<ul style="list-style-type: none">・ 設計(案)の内容に基づき、細かい仕様や使用する材料・製品を決め、工事に必要となる詳細な図面の作成や工事費の算出を行います。・ この過程では、学校へのヒアリング（各教室等の使い方など）を行い、設計(案)の内容を調整していきます。
令和7年9月～ 令和9年7月 【22か月】	<ul style="list-style-type: none">○ 建替工事<ul style="list-style-type: none">・ 工事車両と生徒の動線を切り分けるなど、生徒の安全に配慮して工事を進めていきます。・ 騒音対策や粉塵対策を十分講じるなど、周辺住民の生活に配慮して工事を進めていきます。
令和9年二学期	● 新校舎供用開始予定
令和10年二学期	● 公共施設供用開始予定

ご清聴ありがとうございました。

※設計(案)に対するご意見・ご質問は、
電話やメールでも受け付けしております。

弘前市教育委員会 学校整備課 施設係
電 話 0172-82-1640 (直通)
メー ル gakkouseibi@city.hirosaki.lg.jp